

同時発表：国土交通省

令和3年3月31日(水)

照会先

(電話・代表) 03(5253)1111

(電話・直通) 03(3595)2888

老健局高齢者支援課

課長補佐 岩本 (内線 3970)

施設係長 宮本 (内線 3925)

報道関係者各位

「第3回令和2年7月豪雨災害を踏まえた高齢者福祉施設の避難確保に関する検討会」のとりまとめ公表

1. 概要

令和2年7月に発生した豪雨災害では、熊本県球磨村の特別養護老人ホームで14名の尊い命が失われました。

厚生労働省では、高齢者福祉施設における被害の再発防止を図るため、今回の豪雨災害における避難の課題を検証したうえで、避難の実効性を高める方策を検討することとし、国土交通省と共同で有識者会議「令和2年7月豪雨災害を踏まえた高齢者福祉施設の避難確保に関する検討会」を昨年10月に設置し、これまで検討を進めてきました。

このたび、有識者会議の検討成果「高齢者福祉施設における避難の実効性を高める方策について」がとりまとめられましたので公表します。

厚生労働省としては、このとりまとめを受けて、高齢者福祉施設における避難の実効性を高める取組を、国土交通省と連携して進めてまいります。

2. 添付資料

(資料1) 高齢者福祉施設における避難の実効性を高める方策について (とりまとめ概要)

(資料2) 高齢者福祉施設における避難の実効性を高める方策について (とりまとめ)

(資料3) 令和2年7月豪雨災害を踏まえた高齢者福祉施設の避難確保に関する検討会の概要

これまでの検討会の内容につきましては、厚生労働省ホームページに掲載しております。

https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/other-rouken_520284_00015.html